

校長室だより

No. 16

平成 27 年 8 月 22 日(土)

強く やさしく

六ツ美中部小学校校長

か とう よし かず
加 藤 嘉 一

小さな拳のガッツポーズに 沸く ー市内球技大会・水泳大会を終えー



6年生ソフトボール部・バレーボール部・水泳部の夏が終わりました。突き上げたガッツポーズがひととき大きく見え、会場を熱くする瞬間が何度もありました。中部小学校の子供たちの大会で見た姿勢とプレーは素晴らしく、私は誇らしく思いました。選手・応援の声は、どの学校にも負けないものであり、会場についてからの練習態度や会場を使うマナーは市内一番です。本校の何人もの先生から、市内の先生方に直接ほめていただいた報告を受けました。

きっと一月近く経った今では、6年生の子供たちはケロッとしていて、もう違

【ソフトボール部】

- ・対 小豆坂小 3対2 勝利
- ・対 六南小
(3対1リード途中雨のため再試合)
0対7 惜敗

【バレーボール部】

- ・対 六北小 2対1 勝利
- ・対 六南小 0対2 惜敗

【水泳部】

- ・村田誠治 5年 50m平 4位入賞
- ・内 凌慶 6年 100m自 5位入賞
- ・黒柳菜緒 6年 25mバ 5位入賞

うことに興味関心がいつているかもしれませんね。でも、何年間か続けてきた子達には、心に足跡がしっかり残っていると思います。私自身小学校から大学まで部活動を続けてきたなかで、選手で出られたこともあれば、出られなかった経験もあります。出られなかった時は悔しいものです。しかし、同じチームの子の活躍と一緒に練習をしてきた自分の誇りになることも経験しています。1学期末の選手激励会の時に、こんな話をしました。

「勝ち負けのあるものは、勝って得られるものもあるし、負けて得られるものもある」

その答えは、自分の中にあります。選手で出られなかった子も出た子もです。三つの部活動の大会が終わりましたが、得られたものを振り返ってくれればと思っっています。合唱部の子達は、これからコンクールなどが控えていますね。「部活動を続けてきた経験は、必ず自分の宝物になる。」6年生には、この言葉を送りたいと思います。

この夏休み中も「ちゅらぼ」とPTA活動に大感謝 ー本日親子奉仕作業ー



【ちゅらぼ】・図書館整備ボランティア
・プール開放監視ボランティア
・PTA花壇整備ボランティア
・ゲートボールクラブ指導ボランティア

夏休み中も、PTAの皆さん、地域の方々がたくさん来てくださり、学校に力を貸してくださいました。本日も親子奉仕作業ありがとうございます。学校教育環境のソフト面・ハード面がまた高まります。本当に感謝の一言です。



【PTA活動】・コスモス畑種蒔き・高橋用水清掃・おやじの会マラソンソフトボール